

2022.6.1

第11号

広報

# せきかわ連合

子どもたちに残す「農地と用水」

発行 関川地区土地改良区連合  
責任者 理事長 齋藤 義信  
〒943-0185  
新潟県上越市大字長面14番地1  
TEL 025-524-8800  
FAX 025-522-5724  
URL <http://www.sekikawarengo.com>  
E-mail [info@sekikawarengo.com](mailto:info@sekikawarengo.com)

国営関川用水農業水利事業により  
「笹ヶ峰ダム洪水吐ゲート」の改修工事が進められています



更新された巻上機（3号ゲート）



令和2年度から関川用水農業水利事業により「洪水吐ゲート」巻上機の更新工事が進められています。令和3年度までに3門のうち両端2門の更新が完了し、令和4年度に残る1門（2号ゲート）の巻上機更新工事が予定されています。

また、令和5年度までに劣化したコンクリートの補修工事が進められる予定です。

## 関川連合第51回通常議員総会（R4.3.18）理事長挨拶

第51回通常議員総会開会に当たり、一言ご挨拶申し上げます。

日頃より、関川地区土地改良区連合の事業運営にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

連日報道されておりますロシア軍によるウクライナ侵攻、悲惨な戦争は一刻も早く終わってほしいものです。

一方、新型コロナウイルス感染症も新潟県は、まん延防止など重点措置は3月6日に終わりましたが、昨日も県内で528名と感染者はなかなか減らないようです。

特に新型コロナウイルス感染症については、私共組合員にとって業務用米の大幅な需要減により米価下落の大きな要因になっております。

また、令和4年産米の作付け意向が3月初めに農水省より発表されましたが、需給均衡には、全国平均で前年比3%（3.9万ha）の減産が必要とされていますが、現在のところ大変厳しい状況で、米価安定のために更なる転作・飼料用作物等への転換が必要かと思えます。

一つ明るい話題として、今月初めに日本穀物検定協会より全国の食味ランキングが発表され、上越産コシヒカリは平成25年より連続9年間特Aとなり、新潟県内では、トップとなりましたが、米王国新潟県として気になるのが北海道です。

昨年、北海道の作況は全国トップの108の良に対して、食味ランキングでは、「ななつぼし」で連続12年、「ゆめぴりか」では連続11年の特Aで、地球の温暖化現象と品種改良等により、米王国「新潟」から東北・北海道になるのか気になります。

しかし、長い歴史の中で、全国有数の強重粘土地帯である上越地方は、恵まれた水資源の下に米作りに最も適した地域であり、厳しい環境下ではありますが、大区画ほ場整備等条件整備を最優先とし、その上で栽培技術の改良やコスト削減を図るなど、これ迄以上に全国トップクラスの米生産基地として生きぬかなければならないと思えます。

今日の頻発している災害対応や異常気象対策等、関連する水利施設の確実な維持管理と運用が課題であり、関川連合としては最大限の努力を致します。

また、現在進められております「国営かんがい排水事業」と、昨年より工事着工となりました「直轄地滑り対策事業 笹ヶ峰二期地区」の確実な事業完了が不可欠で、笹ヶ峰ダムの堆砂対策も急がなければなりません。

加えて、昨今の農業を取り巻く厳しい環境から、農家負担の軽減を目的に導入された「笹ヶ峰発電所」の事業効果が今後の大きなカギを握っております。

ために、現在進められている国営事業が確実に事業効果が出るように、北陸農政局に強力にお願いして参ります。

なお、本年度の笹ヶ峰ダム周辺の積雪状況ではありますが、今年は例年以上に多く、本日316cmです。過去40年の平均が301cmですので今のところ代掻き田植え用水は心配なさそうですが、地球の温暖化現象等により今後どうなるか予想はつきません。土地改良区連合としては、万全な体制で対応致しますが、耕作者におかれましては、限りある水資源の有効利用をお願い致します。

結びになりますが、本日の提出議案は、承認・報告を含めて15件であります。

慎重審議をお願い致しまして、議員総会開会のご挨拶とさせていただきます。

何卒宜しくお願い申し上げます。



関川地区土地改良区連合  
理事長  
齋藤 義信

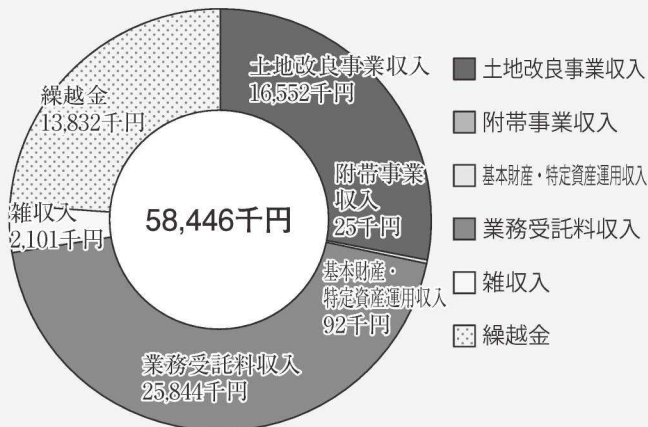
# 令和4年度事業計画及び予算

## 事業計画

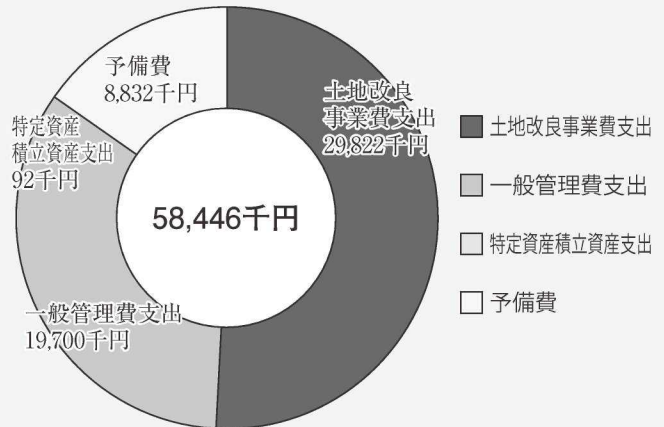
- 1 国営関川用水土地改良事業及び直轄地すべり対策事業の促進
  - ・国営土地改良事業関川用水地区推進協議会を主体に国等へ要請
- 2 笹ヶ峰ダムの抜本的な堆砂対策について
  - ・毎年2万m<sup>3</sup>の堆砂の増加が想定される中、抜本的対策の早期実施を国へ要請
- 3 笹ヶ峰ダムの管理について
  - ・近年の渇水等の異常気象に備えたダム貯水計画と、万全な用水の供給体制の構築
- 4 環境に配慮した笹ヶ峰ダムの管理について
  - ・内水面漁協や市内小学校とタイアップし、イワナの放流活動等を実施

## 令和4年度一般会計予算計画

【収入】

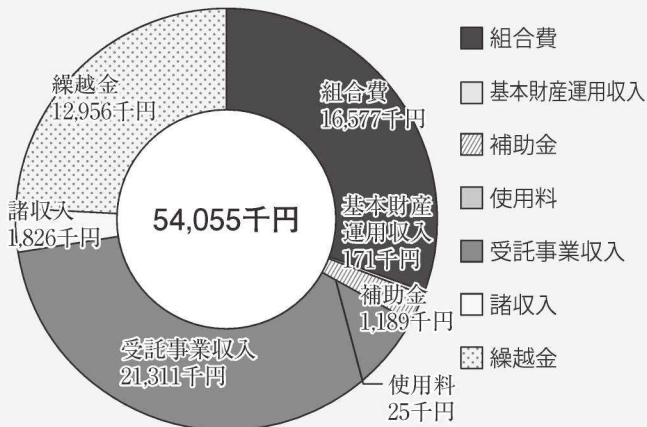


【支出】

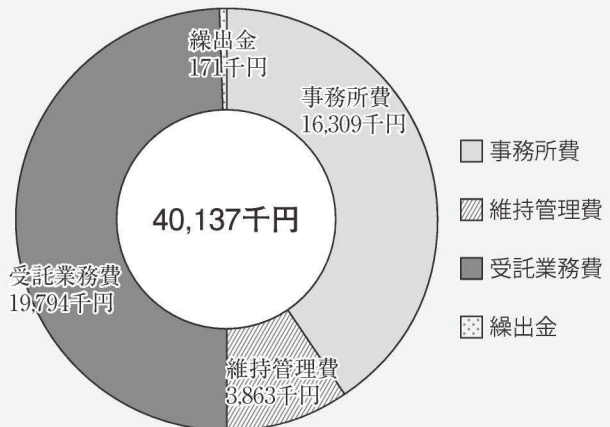


## 令和2年度一般会計決算報告

【収入】



【支出】



## 笹ヶ峰ダムの積雪状況と貯水計画について



少雪だった令和3年の貯水池 (R3.4.16)



今年の貯水池の状況 (R4.4.17)

### 笹ヶ峰の5ヶ年間の積雪状況

(単位：cm)

年	H30年	H31(R1)年	R2年	R3年	R4年	平 年
最大積雪深	335	349	231	310	526	338
4/1 積雪深	175	190	100	130	235	241

令和4年の冬は、山間部で記録的な大雪となり、笹ヶ峰高原も最大積雪深が5mを超える記録的な豪雪となりました。4月に入り融雪が進んだことにより平年並みの積雪量になりましたが、ダム流域の山岳地帯は積雪が多く、春期のかんがい用水は十分に確保出来る見込みです。

例年どおり5月上旬から本格貯水を開始し5月下旬の満水を目標にダムを管理しています。なお、近年は梅雨明け後に少雨・高温傾向となっていますので、今年度も引き続き、「節水」にご協力くださるようお願いいたします。

### 笹ヶ峰ダム貯水池の雪流れ



4月5日



4月15日

春の雪解けが始まると、大量に雪解け水が流入し急激にダム貯水位が上がります。

湖面の雪が解けるよりも早く水位が上がるので、湖面に積もっていた雪は水面に浮かび上がり、まるで流水のように動き出します。笹ヶ峰ダムでも4月中旬までの間は小規模ながら雪流れが発生しています。なお、この時期は道路が冬季閉鎖中のため、残念ながら一般の方は見る事が出来ません。